

【1】 次の a～j の各文を下の年表に入れるとすれば（1）～（9）のどこにいればよいか、答えよ。ただし、1か所に1つとは限らない。また、以下の問いにも答えよ。

年 代	事 項
	(1)
694	藤原京に遷都する
	(2)
710	平城京に遷都する
	(3)
718	養老律令が完成する
	(4)
727	渤海使の最初の来朝
	(5)
742	紫香樂宮を造営する
	(6)
751	『懷風藻』が編まれる
	(7)
765	道鏡が太政大臣禪師になる
	(8)
784	長岡京に遷都する
	(9)

- a 大仏開眼供養が行われた。
- b 藤原広嗣が吉備真備・僧玄昉をのぞ除こうとして挙兵した。
- c 『日本書紀』が完成した。
- d 天武天皇の孫長屋王が自殺した。
- e 国分寺建立の詔が出される。
- f 蓄銭叙位令が出された。
- g 恵美押勝が乱を起こして敗れる。
- H 藤原不比等の女、光明子が聖武天皇の皇后になる。
- i 八色の姓が定められる。
- j 『風土記』が完成した

問1 次の史料は何か、【語群】から選び、記号で答えよ。

- I 夫れ天下の富を有つ者はわれ朕なり。天下の勢を有つ者はちん朕なり。
- II 墾田は養老七年の格に依りて、限満つるの後、例に依りて収授す。
- III ・・臣安麻呂に詔りして、稗田阿礼よめの所誦る勅語みことのりの旧辞を撰しるび録して（略）
- IV その新たに溝池を造り、開墾を営む者あらば、多少を限らず、給ひて三世に伝へしめん。

【語群】

- ア. 国分寺建立の詔 イ. 墾田永年私財法 ウ. 古事記
- エ. 三世一身の法 オ. 廬舎那仏造立の詔 カ. 日本書紀

問2 問1の史料は年表中の（1）～（9）のどこに入るか。番号で答えよ。

問3 史料Iの下線部「朕」とはだれのことか。次から選び、記号で答えよ。

- ア. 天武天皇 イ. 聖武天皇 ウ. 元明天皇 エ. 孝謙天皇

問4 史料IIの下線部「格」とは何か。次から選び、記号で答えよ。

- ア. 律令の施行細則 イ. 律令の改定補正 ウ. 律令の公的解釈

問5 史料IIIの下線部「稗田阿礼」がよんだ内容をだれに筆録させたか。その人物名を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 舍人親王 イ. 長屋王 ウ. 淡海三船 エ. 太安万侶

問6 史料IVについて、次の甲・乙・丙の語句群の中から最適と思うものをそれぞれ一つずつ選んで、一つのまとまった正しい意味をもつ文章となるようにした組み合わせはどれか。下の【語群】から選び、記号で答えよ。

- 甲 A. 土地公有制の発達を B. 荘園制の発達を C. 土地私有制の発達を
 乙 D. 部分的に否定し E. 条件付きで承認 F. 全面的に承認し
 丙 G. 律令制を補強していく政策であった。
 H. 荘園制を促進する政策であった。
 I. 律令制を根底から崩壊させる政策であった。

【語群】

- ア. A—D—I イ. B—F—H ウ. C—E—G エ. A—F—H

【2】 次の文の（ ）にあてはまるものを【語群】から選び、記号で答えよ。また下線部分について問いに答えよ。

奈良時代初めには①平城京遷都や律令の制定に功労のあった（1）が死ぬと、皇族出身の（2）が右大臣となり、政治にあたったが、謀反の疑いをかけられて自殺してしまった。その直後に藤原氏は（3）を（4）の皇后に立てて政界に進出したが、藤原氏の4人の子どもらが相次いで天然痘で死ぬと、（5）が代わって政権をとった。（5）は（6）と僧（7）を政治顧問にした。この2名を朝廷から排除しようとして（8）が大宰府で兵を挙げた。この乱はまもなく平定されたが、政府に与えた衝撃は大きく、一時都は恭仁や紫香楽などにあわただしく移された。この間に（4）は仏教の②_____の思想によって政治・社会の動揺を鎮めようとした。天平勝宝の初めには（9）が勢力を伸ばし、（1）が中心となって制定した③_____を施行し、儒教主義で政治を押し進めていった。はじめ（9）を支持した孝謙上皇は僧（10）を重く用いるようになると、（9）は（10）を取り除こうとして兵を挙げたが失敗してしまった。孝謙上皇は再び即位して（11）となり、（10）を法皇までにした。（11）は皇太子がいなかったため（10）を次の天皇にしようと考えたが、（12）や（13）（藤原宇合の子）らによって（10）が皇位につく野望は阻止されてしまった。（11）の死後、（13）らは天智天皇の孫にあたる（14）を立て、（10）を下野国の薬師寺別当に左遷した。

問1 下線部①は西暦何年のことか、算用数字で記せ。

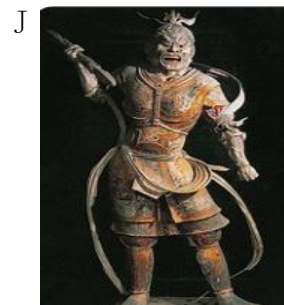
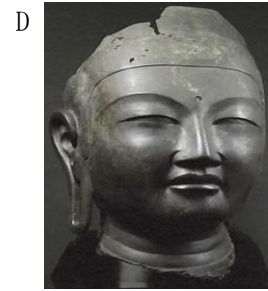
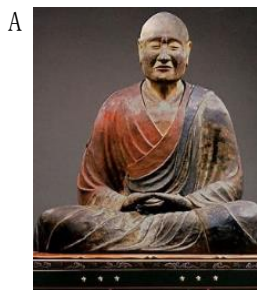
問2 下線部②にあてはまる語句を漢字4字で記せ。

問3 下線部③にあてはまる語句を漢字4字で記せ。

【語群】

- ア. 道鏡 イ. 光明子 ウ. 聖武天皇 エ. 称徳天皇 オ. 橘奈良麻呂
 カ. 玄昉 キ. 橘諸兄 ク. 光仁天皇 ケ. 藤原百川 コ. 藤原不比等
 サ. 宮子 シ. 橘逸勢 ス. 藤原広嗣 セ. 吉備真備 ソ. 和気清麻呂
 タ. 道昭 チ. 長屋王 ツ. 元正天皇 テ. 天武天皇 ト. 藤原仲麻呂

【3】 次の写真を見て問いに答えよ。



問1 写真A～Jの名称を下から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|---------|----------|-------------|-------------|
| ア. 仏頭 | イ. 釈迦三尊像 | ウ. 日光菩薩像 | エ. 不空羂索観音像 |
| オ. 鑑真像 | カ. 救世観音像 | キ. 百済観音像 | ク. 鳥毛立女屏風図 |
| ケ. 聖観音像 | コ. 薬師三尊像 | サ. 執金剛神像 | シ. 広隆寺半跏思惟像 |
| ス. 阿修羅像 | セ. 月光菩薩像 | ソ. 中宮寺半跏思惟像 | |

問2 写真Aの人物が開いた宗派を次から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| ア. 律宗 | イ. 法相宗 | ウ. 華嚴宗 | エ. 三論宗 |
|-------|--------|--------|--------|

問3 写真Dはどこの寺院に所蔵されているのか、次から選び、記号で答えよ。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ア. 法隆寺 | イ. 興福寺 | ウ. 東大寺 |
|--------|--------|--------|

問4 写真Eは長らく秘仏とされていたが、その姿を明らかにした人物の正しい組み合わせを次から選び、記号で答えよ。

- | | |
|---------------|---------------|
| ア. 横山大観—フェノロサ | イ. 岡倉天心—フェノロサ |
| ウ. 横山大観—キヨソネ | エ. 岡倉天心—キヨソネ |

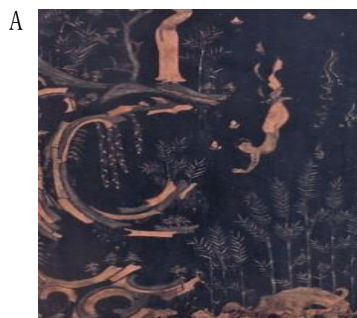
問5 写真Hの名称を次から選び、記号で答えよ。

- | | | |
|---------|----------|------------|
| ア. 阿修羅像 | イ. 十大弟子像 | ウ. 四天王像の一つ |
|---------|----------|------------|

問6 写真Iを作った仏師の名前を記せ。

問7 写真A～Jから飛鳥時代の彫刻を2つ選び、アルファベットで答えよ。

【4】次のそれぞれの写真について問いに答えよ。



問1 写真Aが描かれているのはどれか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 法隆寺玉虫厨子 イ. 高松塚古墳 ウ. 銅鐸絵画

問2 写真Bはどこ寺院の塔か、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 興福寺 イ. 東大寺 ウ. 薬師寺

問3 ① 写真Cはどこ寺院の壁画か、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 東大寺 イ. 法隆寺 ウ. 薬師寺

② 写真Cはインドのどこの石窟壁画の影響を受けているか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. アジャンター イ. エローラ ウ. ブッダガヤ



問4 写真Dは三角形の木材を交互に積み上げて作られている。これを（ ）造という。

（ ）にあてはまる語を漢字2字で記せ。

問5 ① 写真Eがある寺院を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 興福寺 イ. 東大寺 ウ. 唐招提寺

② 写真Eは何というか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 広目天像 イ. 増長天像 ウ. 多聞天像 エ. 持国天像

問6 ① 写真Fはどこ寺院にあるか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 法隆寺 イ. 中宮寺 ウ. 薬師寺

② 写真F00.は何と呼ばれているか、次から選び、記号で答えよ。

- ア. 獅子狩文様錦 イ. 天寿国繡帳 ウ. 過去現在絵因果経



問7 ① 写真Gはどこの寺院の金堂か、次から選び、記号で答えよ。

ア. 法隆寺 イ. 唐招提寺 ウ. 東大寺

② この寺院はだれのために建立したのか、次から選び、記号で答えよ。

ア. 行基 イ. 聖徳太子 ウ. 鑑真

問8 写真Hはどこの寺院に所蔵されているのか、次から選び、記号で答えよ。

ア. 法隆寺 イ. 興福寺 ウ. 東大寺

問9 写真Iは何と呼ばれているか、次から選び、記号で答えよ。

ア. 伝法堂 イ. 夢殿 ウ. 法華堂



問10 写真Jはどこの寺院に所蔵されているのか、次から選び、記号で答えよ。

ア. 薬師寺 イ. 興福寺 ウ. 東大寺

問11 写真Kは何という古墳の壁画か、次から選び、記号で答えよ。

ア. キトラ古墳 イ. 高松塚古墳 ウ. 石舞台古墳

問12 ① 写真Lは百万塔といわれるものである。これを造らせた天皇を次から選び、記号で答えよ。

ア. 聖武天皇 イ. 天武天皇 ウ. 称徳天皇

② 写真Lは何という乱の戦没者を慰霊するために造らせたのか、その乱名を次から選び、記号で答えよ。

ア. 恵美押勝の乱 イ. 藤原広嗣の乱 ウ. 壬申の乱

③ この百万塔の中に納められた経を次から選び、記号で答えよ。

ア. 法華経 イ. 陀羅尼経 ウ. 維摩経

【5】 次の年表を見て問いに答えよ。

天皇	年代	出来事
A	784	① <u>長岡京</u> に遷都する。
	I	平安京に遷都する。
	805	最澄が(1)宗を開く。
	806	② <u>空海</u> が(2)宗を開く。
B	810	葉子の変の時、③ <u>藤原冬嗣</u> が(3)頭になる。
	842	(4)の変の時、伴健岑・橘逸勢を処罰する。
C	858	藤原良房が(5)となる。→人臣で最初の(5)となる。
	866	(6)の変の時、大納言伴善男が流罪となる。
	884	藤原基経が(7)となる。→人臣で最初の(7)となる。
D	887	(8)の紛議→藤原基経が勅書に抗議する。
	II	→菅原道真の建議によって、遣唐使派遣が中止になる。
E	901	④ <u>菅原道真</u> を大宰権帥に左遷する。 ⑤ <u>延喜</u> の治がはじまる。
	939	⑥ <u>平将門の乱</u> ・ <u>藤原純友の乱</u> が始まる。(～41)
	969	(9)の変によって左大臣源高明が左遷される。
	988	(10)国郡司百姓等が⑦ <u>国司</u> の非法を訴える。
	1016	⑧ <u>藤原道長</u> が(5)となる。
	1017	藤原頼通が(5)となる。
	1019	刀伊来襲の時、大宰権帥の⑨(____)の指揮の下、刀伊を撃退した。
	1028	平忠常の乱(～31)がおこる。
	1051	前九年合戦(～62)がおこる。
F	1069	延久の荘園整理令の時、記録荘園券契所が設置される。
	1083	後三年合戦(～87)がおこる。
	III	白河上皇が院政を始める。

問1 I～IIIにあたる年代を算用数字で記せ。

問2 A～Fにあたる天皇を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 嵯峨 イ. 一条 ウ. 宇多 エ. 朱雀 オ. 後冷泉
カ. 桓武 キ. 清和 ク. 光孝 ケ. 醍醐 コ. 後三条

問3 (1)～(10)にはいる語を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 天台 イ. 阿衡 ウ. 承和 エ. 尾張 オ. 健児
カ. 真言 キ. 安和 ク. 蔵人 ケ. 近江 コ. 押領使
サ. 浄土 シ. 貞観 ス. 関白 セ. 摂政 ソ. 応天門

問4 下線部①～⑨について、問いに答えよ。

a 下線部①の造営の責任者で、殺された人物を次から選び、記号で答えよ。

- ア. 藤原百川 イ. 藤原種継 ウ. 和気清麻呂 エ. 惠美押勝

b 下線部②が大学に入学できない庶民の教育機関として設立したものを次から選び、記号で答えよ。

- ア. 芸亭 イ. 正倉院 ウ. 綜芸種智院 エ. 夢殿

- c 下線部③が、一族の子弟の教育のために設置した大学寮別曹を次から選び記号で答えよ。
 ア. 勸学院 イ. 学館院 ウ. 弘文院 エ. 奨学院
- d 下線部④が詠んだ歌を次から選び、記号で答えよ。
 ア. 東風吹かばにほひおこせよ梅の花あるじなしとて春を忘るな
 イ. 磐代の浜松が枝を引き結ぶ真幸くあらば またかえりみむ
 ウ. 天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山に出でし月かも
 エ. ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なるひとひらの雲
- e 下線部⑤のことについて、問いに答えよ。
 i 六国史の最後に編纂されたものを次から選び、記号で答えよ。
 ア. 続日本紀 イ. 続日本後紀 ウ. 日本文徳天皇実録 エ. 日本三代実録
 ii 皇朝十二銭の最後に铸造された貨幣を次から選び、記号で答えよ。
 ア. 和同開珎 イ. 富本銭 ウ. 乾元大宝 エ. 永楽通宝
- f 下線部⑥の二つを合わせて何と呼んだか、次から選び、記号で答えよ。
 ア. 永享の乱 イ. 明徳の乱 ウ. 応永の乱 エ. 承平・天慶の乱
- g 下線部⑦の名前を次から選び、記号で答えよ。
 ア. 藤原元命 イ. 藤原種継 ウ. 藤原道隆 エ. 藤原時平
- h 下線部⑧と関係のある史料を次から選び、記号で答えよ。
 ア. 寛徳二年以後の新立荘園を停止しべし、たとひ彼の年以往と雖も、立券分明ならず
 イ. 太閤、下官を招き呼びて云く、「和歌を讀まむと欲す。必ず、和すべし」者。
 ウ. 時に緒嗣、議して云く、「方今、天下の苦しむ所は軍事と造作なり。
- i 下線部⑨に入る人名を次から選び、記号で答えよ。
 ア. 藤原元命 イ. 藤原実頼 ウ. 藤原隆家 エ. 藤原兼通

【6】 次の文の空欄にあてはまる語を【語群】から選び、記号で答えよ。また下線部分について問いに答えよ。

文化の国風化を最もよく表しているものは、(1)の発達であって、その結果としてa_____文学がおおいに栄えた。漢字を用いて日本語を表すために工夫された(2)が古くからあったが、やがて漢字の草書体を簡略化した(3)や、漢字の字形の一部をとった(4)が表音文字として生まれた。これらの表音文字は日本語の自由な表現を容易にし、日本人の感覚を生き生きと伝えることを可能にした。

貴族の公式の生活では、従来通り漢字が重んじられたが、その文章はしだいに和風のものとなっていた。これに対してa文学の発達はめざましかった。詩歌の面ではそれまでの勅撰漢詩集に代わってb最初の勅撰和歌集である(5)が紀貫之らによって編集され、繊細で技巧的なその歌風はc_____調と呼ばれて、長く和歌の模範とされた。勅撰和歌集はこの後も相次いで編集されて、和歌は公の席でも日常生活でもさかんに造られた。

物語としては、d かぐや姫の伝説を題材とした(6)が、その先駆的作品とされており、続いてe物語ともいふべきもので、歌人在原業平を主人公とする(7)が作られた。やがてしだいに現実の社会に取材した、写実的で小説的興味を持つ(8)のような作品も生み出された。摂関政治のさかんな頃には、宮廷を舞台として理想的な貴族の生涯を描いた傑作長編小説の(9)が(10)によって書かれた。同じ頃、するどい観察で宮廷生活の体験などを随筆風にした(11)は、(12)によって著された。このほかf 日記文学についても、宮廷女性の手になる傑作が多く、いずれも女性特有の細やかな感情をこめて記されている。

【語群】

- | | | | | |
|--------|---------|---------|----------|----------|
| ア. 仮名 | イ. 平仮名 | ウ. 万葉仮名 | エ. 源氏物語 | オ. 古今和歌集 |
| カ. 万葉集 | キ. 片仮名 | ク. 伊勢物語 | ケ. 清少納言 | コ. 拾遺和歌集 |
| サ. 紫式部 | シ. 大和物語 | ス. 小野小町 | セ. 後撰和歌集 | ソ. 宇津保物語 |
| タ. 枕草子 | チ. 竹取物語 | ツ. 和泉式部 | | |

問1 下線部 a に入る語を漢字1字で記せ。

問2 下線部 b について、この勅撰和歌集を出した天皇を次から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ア. 嵯峨天皇 | イ. 醍醐天皇 | ウ. 村上天皇 | エ. 清和天皇 |
|---------|---------|---------|---------|

問3 下線部 b について、この勅撰和歌集が出された年代を次から選び、記号で答えよ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| ア. 823年 | イ. 905年 | ウ. 935年 | エ. 1010年 |
|---------|---------|---------|----------|

問4 下線部 c にはいる適語を漢字2字で記せ。

問5 下線部 d のような物語を()物語という。()に入る語を漢字2字で記せ。

問6 下線部 e にはいる適語を漢字1字で記せ。

問7 下線部 f について、次の説明文に該当する作品を下から選び、記号で答えよ。

- A 国司の館を出発、55日を費やして帰京するまでの様子を、女性の筆に仮託し、女性の立場で書いている。
- B 藤原兼家と結婚、夫との不和、あきらめ、子への愛など21年間の生活を日記風にしたもの。
- C 少女時代を父の任地上総国で送った作者が、家族とともに帰京の途についたところから筆をおこした自伝文学。

- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------|
| ア. 土佐日記 | イ. 和泉式部日記 | ウ. 更級日記 | エ. 紫式部日記 |
| オ. 蜻蛉日記 | | | |

【7】 次の文の（ ）にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えよ。

- 1 写真Aは（ ）県にある巖島神社で、ここに平氏一門の繁栄を祈り、書いた平家納経がある。
- 2 写真Bは（ ）県にある富貴寺大堂である。
- 3 写真Cは（ ）県にある白水阿弥陀堂である。
- 4 写真Dは（ ）県にある三仏寺投入堂で、天狗によって建てられたという伝説がある。
- 5 写真Eは、朝護孫子寺に伝わるもので、聖命蓮の奇蹟談を題材に本尊毘沙門天にちなむ話を描いた（ ）である。
- 6 写真Fは、墨一色で描写され、動物を擬人化して権力者らを風刺した（ ）である。
- 7 藤原道長の栄華をきわめた生活が話の中心でなっているが、摂関政治を鋭く、批判的な態度で描いてあるのが（ ）で、これは紀伝体で書かれている。
- 8 民間にはやった歌謡を編集した平安末期に成立した歌謡集が（ ）である。
- 9 絵は藤原隆能の筆になると伝えられるもので、吹抜屋台・引目鉤鼻という手法で宮廷生活を描いた作品に（ ）がある。
- 10 応天門の変を題材として描いた作品に（ ）がある。



語群

- | | | | | |
|-------|-------|---------|----------|------------|
| ア. 福島 | イ. 岩手 | ウ. 大鏡 | エ. 梁塵秘抄 | オ. 源氏物語絵巻 |
| カ. 大分 | キ. 広島 | ク. 佐賀 | ケ. 今昔物語集 | コ. 伴大納言絵巻 |
| サ. 栃木 | シ. 兵庫 | ス. 鳥獣戯画 | セ. 和漢朗詠集 | ソ. 信貴山縁起絵巻 |
| タ. 鳥取 | チ. 島根 | ツ. 栄華物語 | | |

